



# J R 東海と県の確認事項について

織部 光男（無所属）

動画は  
こちらから



Q 市長は水が枯れた場合、

大井川の水資源は8市2町62万人の命と生活インフラを支えている。大井川用水は1968年に完成し、現在に至っている。維持していくのは現代を生きる私たちの使命である。62万人の貴重な財産。南アルプストンネル工事で水を失えば補償することなど決まてできない。1月24日「工事により、水利用への影響が生じた場合の対応に関する確認事項」の文書が取り交わされた。そのなかに費用補償を行うこととあるが、水の補償は水でなければならぬ。この確認事項は補償主眼であるが水ではなく金銭補償で済ませようとしている。工事着工後、岐阜県瑞浪市大湫町のように水枯れが起きたならば62万人の生死に関わる大問題である。金銭補償などで済む問題ではない。いかにして水問題にならないか調査・研究し、1%の危険性でもあれば英断を下さなければならぬ。



市民への補償はできるか。

A 補償については、事業者であるJR東海が責任を持って対応する必要はある。国には流域地域の声を受け止め、しっかりと関与していただけると考えている。

Q 「水利用への影響が生じた場合の措置」はどうなるか。

A 工事期間中・工事後も含めて、現在の水量と水質が恒久的に確保される必要があることを訴えてきた。この地域に住み続けるためには水は必要のため、代替についても水で返してもらおう必要があると考えている。

## 議会豆知識

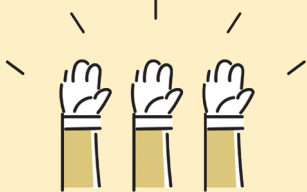
### 「与党・野党」

国会では「与党・野党」がはっきり分かれていますが、市議会では明確な与党・野党がないことが多いです。

議員はそれぞれの考え方で会派（グループ）をつくっています。菊川市においては、5月1日現在、会派が3つ、会派に属さない議員が3名の構成となっています。

また、同じ会派でも案件ごとに賛成・反対が分かれ意見が異なることもあります。菊川市議会でも、予算や施設整備に関する議案などで意見が分かれることがあります。（定例会審議結果参照）

つまり、国会のように立場で決まるのではなく、中身で判断するのが市議会の特徴です。



## 《皆さまの声を聴かせください》

「議会のひろば」を読んだ感想やご意見をお寄せください。

## もれなく菊川市議会特製 “きくのんクリアファイル” をプレゼント!!

- メール gikai@city.kikugawa.shizuoka.jp
- FAX (0537) 35-2116
- 郵送先 〒439-8650 静岡県菊川市堀之内 61 番地

※議会への要望や意見なども受け付けています。  
※クリアファイルの郵送のため、住所と連絡先も記載ください。

メール送信はこちらのQRコードを読み取ると便利です。



### 投稿者より

読ずかしながら、難しく感じましたが、読んでみるととても分かりやすい構成でした。子育て関連についても多く書かれており、また次回からも楽しみにしました。

### 傍聴者より

初めての傍聴でしたが、参考になりました。JRから新幹線までの道路整備は、防災も兼ねて、ぜひ進めていただきたいです。将来の子供たちが心穏やかで、安心して暮らし、わがまちを自慢に思うようにまちづくりを魅力的に進めてほしいと願います。

